



大村市立福重小学校 学校だより

あさひ

令和3年6月24日(木)

文責：校長 田中 康隆

明日から、教育週間が始まります

6月25日(金)から7月1日(木)まで、命の大切さを見つめなおす機会として教育週間を設定しています。今日の全校朝会では、以下のような話をしました。家庭でも、それぞれの立場や経験で、お話しくださるようお願いいたします。

みなさん おはようございます。さて、明日から、「心を見つめる教育週間」が始まります。今日は、4つの目指す児童像の中から「しんせつな子」「げんきな子」に関係のある話をします。

今から18年前、長崎市内の当時中学生が、4歳の幼児を誘拐して殺害するという事件がありました。そしてその次の年も、佐世保市の当時小学生が、同級生を殺害するという事件が起きたのです。2つの信じられないような出来事があって、このような事を二度と繰り返してはならないと、教育週間は始まりました。福重小学校でも、命の大切さについて考えるきっかけとなる1週間にしたいと思い、2つのことをお願いします。

1つ目は、「自分の命を大切にしてほしい」ということです。まず、交通安全教室でも話しましたが、自分の命は自分でしっかり守ってください。命は一つしかありません。失ってしまうと二度と生き返ることはできません。ゲームの世界とは違うのです。交通ルールやマナーを守らず危険なことをしていませんか。または、校内で暴れたり、廊下で危険な過ごし方をしたりしていませんか。少し先に待っている危険を考えながら生活をするようにしましょう。また、勉強や運動、その他いろいろなことに挑戦して、おうちの人からいただいた命を十分に育ててください。「生まれてきてよかった」と思える生き方をしてほしいのです。せっかくもらった命ですから、たくさんの人のためにも役立ててほしいと思います。

2つ目は、「周りの人の命も大切にしてほしい」ということです。周りのどの人の命も、これまでに話してきた「かけがえのない命」です。どの人も、一生懸命に生きています。そこには、大切に生み、育ててきた家族の強い思いや願いがあります。その大切な命を、叩いたり蹴ったりして傷つけていませんか。ひどい言葉で追い込んでいませんか。最初に話したような、人の命を奪い取るということは、決してあってはいけません。許されないことです。そのようなことがわかる子供になってほしいと強く願っています。

最後に一つ詩の紹介をして終わります。

人	水	そ	二	水	水	そ	指	水	水	水
の	の	お	つ	は	は	お	を	は	は	の
こ	こ	っ	の			っ	び			こ
こ	こ	と	手	っ	っ	と	っ	す	っ	ろ
ろ	ろ		の	つか			たく	か		
		大	中	む	め	大	り	う	め	高
も	も	切	に	の	ま	切	っ	の	ま	田
		に	で	せ		に	け	で		
		：	す	ん		：	て	す		敏
										子

この世界中のすべての命があるもの、小さな虫も、植物も、周りのお友達も、「つかむ」のではなく、「すくう」ように、「つつむ」ように、優しく接してください。そして、自分の命もまわりの人の命も大切にしてお過ごしいきましょう。